



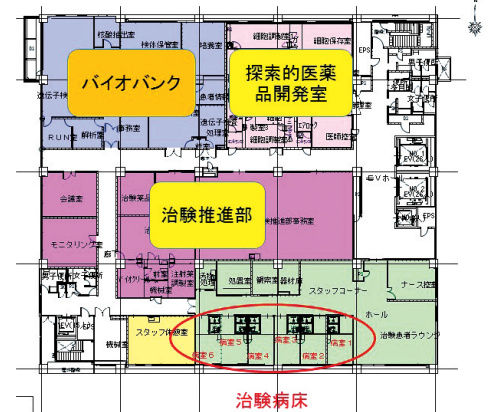
# 総合診療棟Ⅱ期竣工！平成29年5月全面稼働



## ■各階構成

- 6階 新医療研究開発センター(探索的医薬品開発室、治験推進部)、治験病床、バイオバンク
- 5階 検査部、卒後臨床研修センター、カンファレンスルーム
- 4階 総合リハビリテーション部、家族控室、スタッフ控室
- 3階 検査部、輸血部、血液浄化療法部
- 2階 検査部、光学医療診療部
- 1階 放射線部、売店
- 地階 放射線部、病院倉庫

## ■6階配置図



## 治験病床 (Phase Iユニット) を整備 バイオバンク、探索的医薬品開発室、治験推進部が移転

総合診療棟のⅡ期工事が完了し、本年5月から本格稼働します。6階に新医療研究開発センター治験推進部、探索的医薬品開発室とバイオバンクが移転するほか、新たに治験病床 (Phase Iユニット) 6床が整備されました。これらの部署は新薬研究への期待がかかるものであり、患者動線を考慮して診療行為をする場所とは離れた最上階に配置しています。新棟にはほかに、卒後臨床研修センター、総合リハビリテーション部、血液浄化療法部、放射線部、検査部、光学医療診療部、輸血部、売店などが移転し運用されます。

医療機器としては最新のMRI、デジタルX線画像診断システム、マルチスライスX線CT、内視鏡総合検査システム、検体検査システムを新規に導入し、患者さんが快適に効率よく検査や治療が受けられるよう配慮されます。さらに4階には、災害が起きた際に災害対策本部としての機能を発揮できる部屋も整備され、簡易ベッド、担架、防災テント、毛布などを備えています。

平成24年10月の総合診療棟Ⅰ期完成から4年半を経て、大学病院機能の中心を担う各部門が2つの総合診療棟に集約されました。今後は臨床研究と先進的な診療活動を通じて、世界に誇る先端医療のさらなる発展を目指します。



総合診療棟が完成し、世界に誇る先端医療を担う新たな中核施設となった岡山大学病院

# 日本医療研究開発機構 (AMED) 革新的医療技術創出拠点プロジェクト 平成28年度拠点調査(サイトビジット)を受審

日時:平成28年11月10日(木)13:00~17:00 場所:岡山大学医学部 管理棟3階 大会議室

日本医療研究開発機構(AMED)による「革新的医療技術創出拠点プロジェクト平成28年度拠点調査(サイトビジット)」を受審しました。AMEDから臨床研究・治験基盤事業部の吉田易範部長、文部科学省から研究振興局ライフサイエンス課の三浦正暢専門官・厚生労働省から医政局研究開発振興課治験推進室の水谷玲子治験推進係長、(公財)先端医療振興財団サポート機関の福島雅典代表らが来院し、拠点の整備状況や臨床研究の進捗状況などについて確認されました。

クロスアポイントメント制度による人材の雇用、中・四国地区のシーズのとりまとめができてきている点、臨床研究・シーズマッピングシステム構築に着手したことなど、急速に拠点整備が進んでいることを高く評価いただきました。課題としては、人員配置などの体制づくり、拠点外のレベルアップ、増加するシーズの一元管理ができるシステムの構築が必要などの指摘がありました。

終了後、新たに竣工した総合診療棟Ⅱ期の治験病床(Phase Iユニット)、治験推進部の部屋を見学いただき、院内の探索的医薬品開発室、バイオバンクを視察されました。



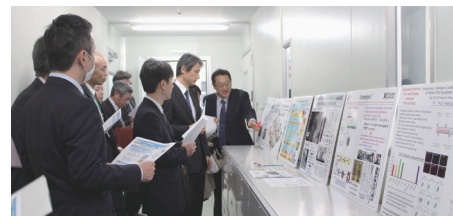
真剣な表情で拠点調査の対応を行う大学関係者



シーズ発表する新医療研究開発センター・王英正教授(右から2人目)



総合診療棟Ⅱ期6階に配置されたPhase Iユニットを見学



新医療研究開発センター・渡部昌実教授(右端)が視察団に探索的医薬品開発室の取り組みを説明

## 第10回 国立大学附属病院 臨床研究推進会議 中国・四国地区連絡会 開催

日時:平成29年2月16日(木) 場所:JRホテルクレメント高松

第10回国立大学附属病院臨床研究推進会議中国・四国地区連絡会が開催されました。2月3日、4日に東京大学で開催された第5回国立大学附属病院臨床研究推進会議総会の報告に続いて、提案議題について協議され、各大学の臨床研究推進に向けた取り組みについて活発な意見交換が行われました。



### 参加者

大学	所属	職名	氏名
鳥取大学	医学部附属病院次世代高度医療推進センター	特命助教	遠藤 佑輔
鳥取大学	医学部経営企画課臨床研究係	課員	田戸 真行
島根大学	医学部会計課	課長	松浦 政裕
広島大学病院	総合医療研究推進センター	助教	宮川 剛史
山口大学	医学部附属病院臨床研究センター	講師	丸本 芳雄
徳島大学	病院 臨床試験管理センター	センター長	楊河 宏章
徳島大学	病院 事務部	事務部長	大城 雅彦
香川大学	医学部附属病院臨床研究支援センター	センター長	横井 英人
香川大学	医学部附属病院臨床研究支援センター	副センター長	芳地 一
香川大学	医学部附属病院臨床研究支援センター	副センター長	渡邊 順子
香川大学	医学部附属病院臨床研究支援センター	准教授	西本 尚樹
香川大学	医学部附属病院臨床研究支援センター	助教	國方 淳
香川大学	医学部総務課企画調査係	係長	宗雪 勝也
香川大学	医学部総務課企画調査係	事務職員	吉川 侑希
愛媛大学	医学部研究協力課	課長	城戸 兼洋
高知大学	次世代医療創造センター テーママネジメント部門	特任助教	藤本 匡志

大学	所属	職名	氏名
高知大学	次世代医療創造センター テーママネジメント部門	特任助教	黒岩 朝
川崎医科大学	臨床研究・臨床試験適正化推進委員会	委員長	日野 啓輔
川崎医科大学	研究支援係	副主任	林 智子
岡山大学	病院	病院長	榎野 博史
岡山大学	大学院医歯薬学総合研究科	研究科長	那須 保友
岡山大学	病院	副病院長	尾崎 敏文
岡山大学	病院 新医療研究開発センター	教授	樋之津史郎
岡山大学	病院 新医療研究開発センター	教授	四方 賢一
岡山大学	病院 新医療研究開発センター	教授	堀田 勝幸
岡山大学	病院 新医療研究開発センター	講師	櫻井 淳
岡山大学	病院 新医療研究開発センター	薬剤主任	黒田 智
岡山大学	病院	事務部長	大岩 淳一
岡山大学	病院 研究推進課	課長	安友 政男
岡山大学	病院 研究推進課	主査	瀬藤 暢良
岡山大学	病院 研究推進課	主査	正保 誠

## 岡山大学病院 新医療研究開発センター治験推進部の ロゴマークができました!

治験推進部のロゴマークを作成しました。コンセプトは、薬(カプセル)をモチーフに、「×(掛ける)」の形はCRC(臨床研究コーディネーター)が患者さんと向き合う様子、さらに様々な職種が集まって連携することで生み出される相乗効果を表現しています。また4色のカラーで楽しさ・明るさも表現しています。



岡山大学病院新医療研究開発センター 治験推進部  
Division of Clinical Research of New Drugs and Therapeutics,  
Center for Innovative Clinical Medicine, Okayama University Hospital